

★★★★★

下剋上宣言(仮)

作演出 八代将弥

八代が今最も興味のある物事について、稽古場でキャストが議論とエチュード（即興芝居）を繰り返し、台本制作を行う。議論の内容も台本の一部となる。俳優は議論時から議論と演じることを同時に行い、創作過程も作品に包括される。この手法では、稽古を重ね、俳優が発見を繰り返すたび戯曲は改稿され、作品の終着場所は変更されていく。これを我々はドキュメンタリー演劇と呼んでいる。

ILL TOKAI UNDERGROUND 2 作品同時上演

★★★★★

シン・沈澱タイ

作 八代将弥 a.k.a SABO
演出 吉田光佑 a.k.a SABO

芸術家太郎が目前に置かれた「赤い箱」を前に語り始める。その箱は太郎の人生のすべてが詰め込まれた作品である。芸術家である太郎の一代記。刑務所に慰問に訪れた太郎が自身の半生を辿りながら「何故、芸術家になったのか」「何故、その芸術が生まれたのか」を語っていく。芸術は救いか、隠れ蓑か。表現は浄化か沈澱か。その問いだけが赤く残る。八代が最も信頼する演出家、吉田光佑の10年ぶりの演劇復帰。再演を繰り返す沈澱タイがキャストを新たに「シン・沈澱タイ」として蘇る。



八代将弥



山崎薫



元山未奈美



シライケイタ



憲俊



平野泰新



七星束子



山本のぼる



加藤大輔



松本萌花



倉地佑奈



中村怜応



磯谷菜々



矢方美紀



中田裕子



山口れいと



名古屋虎三郎

ILL TOKAI UNDERGROUND

2026.04/02 - 04/05 2作品同時上演

下剋上宣言 (仮) × シン・沈澱タイ



新たな演出で再演に挑む「シン・沈澱タイ」

俳優はILLTOKAIUNDERGROUND 2度目の出演となる憲俊、山本のぼる。そして初出演の平野泰新、七星東子、名古屋虎三郎、山口わいと、中田裕子、矢方美菜々、中村怜応、倉本萌花、加藤大輔が

脚本は八代将弥、演出は吉田光佑



WHAT'S ILL TOKAI UNDERGROUND



劇作家・演出家・俳優、八代将弥による東海発の演劇ユニット。エチュードとメタ構造を用いた創作で若手演出家コンクール2023最優秀賞を受賞。2024年 ILL TOKAI UNDERGROUND を立ち上げ、「新たな演劇メソッドの発明」を目指し舞台構築していく。今、現在の演劇や生活における渴望を高い共感性を持って抽出していく作風。
八代将弥 1986年3月5日生まれ。
「視点」「狭間」「遊び」をテーマに演劇を創作。人間の表裏を描く脚本と俳優の個性を際立たせる演出を得意とする。
2016年 日本劇作家協会東海支部主催・第一回俳優A賞受賞。
2022年 公益財団法人名古屋市文化振興事業団主催・名古屋市民芸術祭2022特別賞。
2023年 日本演出者協会主催・若手演出家コンクール最優秀賞受賞。
2024年 公益財団法人名古屋市文化振興事業団主催・芸術創造賞受賞。

これは事件だ

上演までの道のり

2024
|
2025

八代が演出家として参加した一般社団法人日本演出者協会主催・若手演出家コンクール最終審査にて審査員を務めていた演出者協会理事長であるシライケイタ氏から激賞を受け「稽古楽しそう。一緒にやってみよう」とコメントを頂戴する

最優秀賞受賞パーティーを名古屋で開催。シライ氏がゲストで登壇。その後の関係者打ち上げの場で、八代「あの時の言葉を覚えてますか？」とシライ氏に出演を依頼

数年先までスケジュールの埋まっていたシライ氏だったが偶然2年後の2026年3月から4月頭の仕事がバラシ(キャンセル)になったばかりで、シライ氏の出演が決定

同時にILL TOKAI UNDERGROUNDの2年後の公演が決定する

シライ氏の計らいによりシライ氏の最も信頼する俳優の一人、山崎薫氏を紹介していただき出演が決定

八代、本企画の成功のため名古屋市文化振興事業団に相談館長の手厚い対応により、昭和 cultura 小劇場との共催が決定

しかし、この公演、稽古は東京。東海の俳優を多くは連れて行けないシライ氏と山崎氏に東海の俳優を見てもらいたい熟考の末、2作品同時上演に辿り着く

しかし八代は東京での稽古で名古屋を離れるため演出がもう一人必要であった。誰がいる？いた。吉田光佑だ吉田はblankはあるが変わらず八代が最も信頼する演出家である合談の末、吉田の10年ぶりの演劇復帰が決まる

シライケイタ氏が第33回読売演劇大賞優秀演出家賞を受賞する緊張



演出家コンクール最優秀賞受賞予定作品



世代交代



そんなつもりじゃない

シライケイタ 演出家、劇作家、俳優。劇団温泉ドラゴン代表。日本演出者協会理事長。日韓演劇交流センター会長。座・高円寺芸術監督。蛭川幸雄演出の「ロミオとジュリエット」パリス役で俳優デビュー。2011年より劇作と演出を開始。人間存在の本質を追求する骨太な作品作りが特徴。
「若手演出家コンクール2013」において、優秀賞と観客賞。2015年温泉ドラゴン韓国ツアー『BIRTH』が密陽(ミリャン)演劇祭において戯曲賞。第25回読売演劇大賞「杉村春子賞」。2019年度の読売演劇大賞において、上半期の演出家ベスト5に選出。2026年、第33回読売演劇大賞優秀演出家賞を受賞。



シライケイタ・山崎薫 名古屋小劇場初上陸

山崎薫 俳優/歌手 文学座附属演劇研究所、新国立劇場演劇研修所修了。L.A音楽留学。主な出演作：こまつ座「藪原検校」「日本人のへそ」、新国立劇場「海の夫人」「桜の園」、世田谷パブリックシアター「エレファント・マン」「愛するとき、死するとき」、ホリプロ「バンズ・ヴィジット」、Kawai Project「お気に召すまま」他、劇団温泉ドラゴン「痕、婚」(第33回読売演劇大賞作品賞上半期ベスト5選出)、日本劇団協議会「join」私が選ぶベストワン2023「主演俳優部門」選出。NHK「あさイチ」、NHKEテレ「100分de名著〜ハムレット〜」他。全埼玉私立幼稚園連合会特別講師。歌唱療法士。



ケイタさんや薫さんと一緒にできることめちゃうくちゃワクワクしていない！めちゃうちゃビビっている！！この創作で自分の色んなことが、主に才能の類がどれ程のものかわかってしまうだろう。ビビる。そんな場所を求めて動き実現したわけだが目前に迫るとやはりビビる。だがやる。やるんだ。歩んできた演劇人生はそんなに脆くはないはずだ。「下剋上宣言 (仮)」お楽しみに！

八代の所感

そして、シン・沈澱タイの上演について。めちゃうくちゃワクワクしている！まず吉田光佑の復帰。私たちは若き頃作品を共作していた。私が劇作、吉田が演出を主に担当していた。光佑さんが演劇を離れていなければ私が演出をやる世界線はなかった。それほど演出センスが圧倒的だった。沈澱タイの初演はおよそ15年前。僕らの青い衝動が生んだ作品だ。時が経ち新たな青き俳優が立ち上げる「シン・沈澱タイ」楽しみしかない。

で、東海の皆様、お願いします。何卒劇場にお越しく下さい。別に自分がやりたくて自分のためにやっていますし、僕なりにですけどこの企画の実現のためにすごい頑張りました。来て欲しいからはっきり書きますが、読売の演出家賞取る演出家とそれに主演した女優が地方の演劇人と芝居をやりませう。これは事件だ。二人に名古屋でやって良かったって思われたい。地方もアンテナ張ってやってるって思われたい。つまり席を埋めたいです。そして次に繋げたい。東海の演劇に還元できるものがあるはずなのでお力添えください。

会場 昭和 cultura 小劇場

名古屋市昭和区花見通1丁目41番地の2
地下鉄鶴舞線「川名」下車 2番出口より北へ徒歩2分
市バス「昭和 cultura 小劇場」下車すぐ(栄18号系統、金山11号系統、昭和巡回系統)



TICKET

一般チケット／自由席	4,500円
U-25チケット／自由席	3,000円
ILL PREMIUM TICKET	10,000円
当日券	+500円

- ・U-25チケット：25歳以下の年齢の方のみご利用いただけます。
- ・ご観劇当日、生年月日記載のわかる身分証明書を受付にてご提示ください。
- ・未就学児の入場は不可とさせていただきます。

2作品観劇 2,000円 キャッシュバック

『下克上宣言(仮)』『シン・沈黙タイ A or B』
両作品をご観劇いただいたお客様には当日劇場にて
2,000円のキャッシュバックをさせていただきます。
2作品目観劇の際に2作品分のチケットを劇場内
『キャッシュバック窓口』へお持ちください。

- ※一枚につき、一回使用可能です。
- ※観劇の順番に指定はございません。



ILL PREMIUM TICKET

特典

- ① 指定席（好きなお席をお選びいただけます）
- ② 非売品サイン入りフォトカード（キャスト選択可）
- ③ ILL TOKAI UNDERGROUND オリジナルグッズ

- ②※チケット購入時にお選びいただいたキャストの、本公演オリジナル非売品フォトカードをお渡しいたします。
- ②※フォトカードは各回ごとに異なります。

【プレミアムチケットの購入期間は3月15日(日)23:59まで】

予約・購入方法



窓口・お電話での取り扱い(一般、U-25のみ)

名古屋市昭和区文化小劇場 052-751-6056 (平日9:00~20:00/土日祝9:00~17:00 月曜日休館)
名古屋市文化振興事業団チケットガイド(ナディアパーク8階) 052-249-9387
(平日 9:00~17:00/チケット郵送可)
名古屋市文化振興事業団が管理する文化施設窓口(年末年始除く土日祝日も営業)でもお求め可
<事業団友の会・障がい者手帳割引あり>

会場

昭和区文化小劇場

名古屋市昭和区花見通1丁目41番地の2



SCHEDULE

2026.4.2. — 4.5

2 木

19:00 — シン・沈黙タイ A

3 金

15:30 — シン・沈黙タイ B
アフタートーク

19:00 — 下克上宣言(仮)
アフタートーク

4 土

12:00 — シン・沈黙タイ B

15:00 — 下克上宣言(仮)
アフタートーク

18:30 — シン・沈黙タイ A
アフタートーク

5 日

11:00 — シン・沈黙タイ A

14:00 — 下克上宣言(仮)

17:00 — シン・沈黙タイ B

受付開始—開演45分前 開場—開演30分前

アフタートーク

終演後にキャストによるアフタートーク(20分)を予定しております。
出演者はホームページ、またはXにて随時発表いたします。

STAFF

照明統括/今津知也(オレンヂスタ) 音響統括/馬場祥 舞台監督/柴田頼克(かすがい創造庫/電光石火一発座)
演出助手/みきを・國富花音・三輪しおりこ 撮影/山田定臣(+Bright) 宣伝美術/元山未奈美(inni/演劇組織KIMYO)

お問い合わせ

ILL TOKAI UNDERGROUND
ill.tokai.underground@gmail.com

